

お客様各位

春もたけなわ、花が咲き木々の緑も濃さを増してきたように感じられる今日この頃です。

5月には、いよいよ東京スカイツリーがオープンします。
東京タワーに替わり、新たな電波塔として活躍しはじめるわけでございます。

東京タワーは1つの役割が終了しますが、東京のシンボルに変わりはありません。東京タワーは、誰もが知っている、東京の、いや日本のブランドと言っても過言ではありません。歴史があるのです。

皆様におかれましては、着々と業績を上げ東京タワーのごとく、お客様にとって魅力的で、圧倒的な存在感のある企業をめざし更なる成長をしていっていただきたいと思えます。

須黒会計インフォメーション

平成 24 年 5 月号

I N D E X

- 1 . 【経営情報】 **準備とフォローアップ**
- 2 . 【会計税務】 **相続税の調査実績と傾向**
- 3 . 【ヒント・ヒント】 **綸言如汗**
- 4 . 【お役立ち情報】 **経営体力診断のご提案**

1 . 【経営情報】 **準備とフォローアップ**

【準備とフォローアップ】

「仕事の成否は90%の準備で決まる」と言われています。

仕事の段取りをキッチリしておけば、その仕事の90%が完了したのも同然であるという意味です。

この言葉を考えると、本当の「仕事」とは準備をすることで、準備したことを行うことは「作業」をすることなのかもしれません。

「準備」を辞書で引くと、「物事をする前に、あらかじめ必要なものをそろえたり体態勢を整えたりして用意すること」とあります。

何だ、当たり前のことじゃあないかと思うかもしれません。

しかし、このことを実践し続けることは大変なことなのです。

時間がないからといって、準備を疎かにしてしまったために、お客様の信頼を失い、余計な作業が増えてしまい周りに迷惑をかけてしまった苦い経験はありませんか。

では、「準備」はどのようにすればよいのか？

アメリカの16代大統領のリンカーンの言葉で、

「木を切るのに私に6時間与えられるとするならば、私は最初の1時間を、斧を研ぐことに使うだろう」という名言があります。

より良い成果を6時間で上げるためには、まずイメージすることです。

- 1、仕事の全体像を見る。
- 2、仕事の完了をイメージする。
- 3、手法と手順を決める。
- 4、時間軸(必要な時間と与えられた時間)をあてはめて考える。

つまり、準備は創造力がなければできないということがわかります。

では、創造力を豊かにするにはどうしたらいいのか？

創造力は、経験値によって養われるだけでなく、仮説を立てて物事を理論的に考えることによっても養われます。仮説を立てて考えることを「仮説思考能力」と言います。

正しい答え、もしくは正しい状態に最も近いと思われる仮の答えを設定し、様々な状況を創造しながら結論までを考えることです。

失敗してもやり直せばいいのです。

失敗から学べばいいのです。

これを繰り返すことによって仮説思考能力が高まり、創造力を豊かにすることができるのです。

創造力を駆使して最善の準備を行い、仕事が成功しました。

事前の準備段取りを最大限行い、問題なく作業が終わりました。

本当にそれで仕事は終了したのでしょうか？

その仕事が今後どのように他に影響を及ぼすのか。そのお客様と今後どのようなお付き合いが生じるのか。お客様にとって本当に満足度の高い仕事であったのか。信頼関係を構築できたのか。次につながる仕事であったのか。

ここで大切なのが、事後のケアつまりフォローアップです。

本当にやりきったのか？

このフォローアップも創造力がなければ気づかないで終わってしまうかもしれません。

「仏作って魂入れず」という言葉があります。

意味は「いちばん肝心なものが抜け落ちていることのたとえ」です。

仏像を作っても、作った者が魂を入れなければ、単なる木や石と同じであることから。

物事は仕上げが最も重要であり、それが欠けたときは作った努力も無駄になるということです。

仕事において事前準備が自分を楽にし、最後までしっかりとやりきることが次へのチャンスを広げます。

一流の仕事人は、どんな仕事にもこの「準備とフォローアップ」を常に大切に考え、当たり前で継続して行っているのです。

2. 【会計税務】相続税の調査実績と傾向

国税庁が昨年 11 月に発表した「平成 22 事務年度における相続税の調査の状況について」からその実績と傾向を分析したいと思います。

1. 相続財産の構成

土地の割合が、バブル後の平成 4 年分の 75.9% からどんどん減少し、50% を割る一方で、現金・預貯金等の割合が 7.4% から 20% を超えるまで増加してきています。この傾向から現預金等の把握に調査の重点がシフトしてきています。この結果、申告漏れ相続財産の構成比でも現預金等の割合が 33.8% (金額 1,332 億円) と最も高く、土地 18.3% (金額 719 億円)、有価証券 16% (金額 631 億円) の順となっています。

2. 海外資産関連

海外資産関連事業の調査も 695 件あり、申告漏れは 80% 近く 549 件が指摘されました。国際税務専門官の設置等で海外資産の把握が十分になされた結果とされています。一方昨年の税制改正大綱では、過少申告加算税等の特例を含んだ国外財産調書制度を創設するなどさらなる課税設備をはかっています。

3. 留意点

この発表から学ぶべき点は、現預金等についての管理問題とと思われます。家族名義の預貯金であっても、次の諸点に注意して管理するべきでしょう。

(1) 預貯金等の設定、書換の管理を誰が行っているか

- (2) 通帳、届出印は誰の物か
- (3) 名義人の年齢、職業、収入はどうか

等々がポイントになります。

さらに、無申告事案に係る調査件数も 1,000 件を超え、75% 近くの非違割合が報告されています。追徴税額(加算税を含む)の負担など大変厳しい対応が迫られますので慎重な判断が必要となります。

最後に、相続税の申告が必要になるかどうかの基礎控除額の縮小など相続税の大幅改正も予測されますので、大いにこの動向も注視しなければなりません。

3. 【ヒント・ヒント】 綸言如汗

「綸言、汗の如し(礼記)」とは、天子や上に立つ者の言葉は、汗がいったん外に出たら戻ることがないように、取り消すことはできない重いものだという意味です。

諸葛孔明が魏軍と対峙したとき、長期戦を覚悟した孔明は、兵士を休ませるため、兵力の 5 分の 1 を交代で帰国させた。が、小競り合いが始まると、側近の武将たちは、次の交代要員は留めておくよう進言した。孔明は「いったん約束したことは必ず守らねばならぬ」と言って、予定通り、交代要員を帰国させるよう命じた。これを伝え聞いた兵士たちは感激し、帰国を返上して戦いに赴き、散々に敵を打ち破ったという。

「中国名参謀の心得」守屋洋著(ダイヤモンド社)

4. 【お役立ち情報】 経営体力診断のご提案

以下のご提案内容のうち、一つを無料にてご提案いたします！

< ご提案内容 >

1. 経営体力診断

企業を人間の身体に見立てて、御社の過去の実績から分析・測定し、「経営体力」の総合評価をみるとともに、現在の重点課題を明らかにします。

2. マネージメント・パワー(社長ご自身の経営行動診断)

社長様へのアンケート回答にもとづき、ご自身の経営姿勢(思考と行動)の現状診断を行います。

このメールマガジンは、須黒税務会計事務所及び株式会社リードコンサルトを通して、お客様からのご紹介によりお届けさせていただいております。
万一送信を希望されない場合、末尾のメールアドレス宛てに送信中止の手続きをお願いいたします。

このメールに他のウェブサイトへのリンクが含まれている場合にも、須黒税務会計事務所及び株式会社リードコンサルトはリンク先のページについて一切責任を負いかねます。

////////////////////

須黒税務会計事務所
株式会社リードコンサルト
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-16
銀座アピタシオン 701・1004
TEL : 03-3542-9755 FAX : 03-3546-1788
E-MAIL : suguro-kaikei@sweet.ocn.ne.jp
URL : <http://www.suguro-tax.jp>
URL : <http://www.suguro-lead.com>

////////////////////